

写真21 人類と類人猿

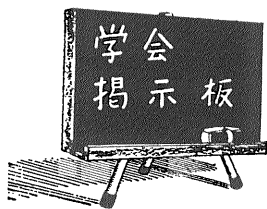
・照明あるいは耳を通じての説明などいろいろの工夫がこらしてあり 一般民衆にとってわかり易く楽しい博物館といえる。しかし残念ながら“最も近代的”ということはいふことができない。最も近代的な展示は ロンドンの地質博物館(Geological Museum)の“地球の物語(The Story of the Earth)”コーナーでみられ、これが“動”的の博物館とすれば、スミソニアン博物館は“静”的の博物館といえる。このコーナーについては別の機会に述べる予定である。

(筆者は 地質部)

容のついた大形化石や大形剥製など人目を驚かす展示品が多く、また精巧につくられた実物大の模型を並べたジオラマなど多数あって、飽きることがない。展示方法

文 献

Seeing the Smithsonian—the Official Guidebook to the Smithsonian Institution
(本文の写真1 2 4~10 15 16 20&21は本書中にあるものを転用した。)



☎ (0272) 32-1611

・地学団体研究会

1. 昭和50年8月1日 (金)~3日(日)
2. 地学団体研究会第29総会
3. 群馬大学教養部
4. 前橋市 群馬大学教養部内地研前橋支部総会準備委員会 ☎ 371

Conference on the Geology and Mineral Resources of South East Asia Jalan Sinabung III/4, Jakarta Selatan Indonesia

・日本地学教育学会

1. 昭和50年8月22日(金)~8月24日(日)
2. 昭和50年度全国地学教育研究会 日本地学教育学会第29回全国大会
3. 仙台市民会館 仙台市桜ヶ岡公園4-1 ☎ (0222) 62-4721
4. 日本地学教育学会ほか5団体
5. 仙台市八幡1-6-2 ☎ 930 宮城県第一女子高等学校 ☎ (0222) 27-3211 (代) 地学教室 羽鳥晴文

・日本岩石鉱物特殊技術研究会

1. 昭和50年8月6日(水)~8日(金)
2. 第18回研究発表会 金属 非金属 構造地質 耐火物等の薄片 研磨片の作成に関する講演会
3. 北海道大学工学部資源開発工学科応用地質学教室
4. 日本岩石鉱物特殊技術研究会
5. 川崎市高津区久本135 地質調査所内 ☎ (044) 866-3171 (代)

・日本地球化学会

1. 昭和50年10月23日(木) P.M. 2.00
25日(土) A.M. 12.00
2. 1975年地球化学討論会 課題討論「宇宙物質の化学」
3. 東京都八王子市下柚木1987-1 大学セミナーハウス ☎ (0426) 76-8511 (代) 交通 中央線 八王寺駅下車 京王線 京王八王寺駅下車
4. 日本地球化学会 共催 日本化学会
5. 東京都世田谷区深沢2-1-1 東京都立大学理学部 半谷 高久 ☎ (03) 717-0111 (内線312)

・東南アジア地域地質・鉱物資源会議

1. 昭和50年8月4日(月)~8月7日(木)
2. Regional Conference on the Geology and Mineral Resources of South East Asia
3. ジャカルタ インドネシア
4. インドネシア地質学会 The Association of Indonesian Geologists (Jakarta Chapter of Ikatan Ahli Geologi Indonesia)
5. G. A. S. Nayoan The Secretary General Regional

[注] 1. 開催年月 2. 会合名 3. 会場 4. 主催者
5. 連絡先(掲載順位は原稿到着順)